

## 西陣のコロナによる影響と今後の取り組みについて

令和2年11月9日

西陣織工業組合

理事長 舞鶴一雄

### 1. コロナによる影響

西陣は緊急事態宣言が出た4・5月は、ほとんどの組合員で大きく売上が減少し、生産も大幅に減少する(別添報告書参照)というかつてない厳しい状況でした。

これに対して西陣織工業組合では、持続化給付金、緊急融資、雇用調整助成金等の周知と手続きの案内とフォローをきめ細かく行いました。また、組合員が取引する外注職人さんについても持続化給付金の手続きについての説明会を開催するなど広く周知実行に努めてきました。

また京都府・京都市など地元自治体補助金を組合員に告知し、数多くの利用をしてもらいました。これらの給付金、補助金は産地レベルでは億単位のものとなり、組合員にとっては大変大きな助けとなり、それで生きながらえる事が出来たと言っても過言ではありません。

6月以降、徐々に小売店での営業が再開し回復していくかと思われましたが、春に仕入れられた流通在庫が徐々に減少しただけで産地への発注まで回復するには程遠い感じにとどまっています。

こうした状況下でさらに深刻感を強めている問題は、織手を含め関連の職人さん達への仕事的大幅に減少している事です。この状況が続けば、長年の歴史の中で形成されてきた生産基盤体制が崩壊し、今後継続して物づくりが出来なくなる可能性が出てきています。

### 2. 今後の取り組み

このコロナ禍のなか西陣織工業組合は、生産基盤の再構築に着手し始めました。具体的には、職人の後継者育成、枯渇機料品対策です。10月には、西陣の機料品最大手が9月に廃業したので、その事業譲渡を受け、産地への影響を最小限にとどめることが出来ました。

また、ポストコロナにおける新たなビジネスモデルにチャレンジし、非対面ビジネスとして来春には添付資料にあるように新規にECサイトを立ち上げます。既存商品だけではなく新しい商品を開発し、海外展開も視野に入れて取り組みを進めています。さらにECサイトに連動し、京友禅・丹後織物の組合と連携しXR(複合リアリティー)による新たなプロモーション事業にも取り組んでいます。

### 3. 商慣行

産地レベルでは、商慣行改善は一部でその動きはあるものの大きくは進んでいないと感じています。

### 4. 提言

今回のコロナ禍で消費者が買われない理由で一番多いのが、「着ていく場所がない」だと聞いています。つまり、逆に考えると「着ていく場所」を探されているのではないかと私は理解しています。

そこで、全国で販売を伴わない着物を着て楽しむイベントを検索できるポータルサイトを作ってみてはいかがでしょうか。それと同時に、ポータルサイトと連動して京都でやっている「きものパスポート」を全国で展開してはどうでしょうか。観光客誘致にも繋がるのではないかと考えています。”Go To Kimono” はいかがでしょうか。

また、着物は着た時に他では得られない心の充足感が得られます。なおかつ日本の民族衣装です。日本の文化を大切にすると同時に、和装業界活性化目的として「ハレの日 は和装で思い出づくり」（その思いをきものと共に親から子供に伝えましょう）、「GO TO きものキャンペーン」の実現を皆さまと一緒に取り組めればこの上ない喜びです。

## 新型コロナウイルスの影響についての緊急調査

非常事態宣言が解除されて1か月余になりますが、私達の経営環境はまだまだ厳しい状況が続いていると判断しています。組合員の皆さまの経営状況を正しく把握し、今後の対応を検討するためにこの調査を実施いたします。ご協力方よろしく申し上げます。(R2年7月10日 西陣織工業組合)

1. 最近3か月の受注の状況について(前年同月に比べ「▲○%、+○%」で記入願います。)

4月  % 5月  % 6月  % 今日現在は  %

2. 仕事量(受注量)以外に受けられた影響(該当するものにチェック  を入れて下さい。)

受注価格の切下げ  納品商品の返品  納品キャンセル  販売会や催事の中止  
 材料等の入手難  その他(具体的に \_\_\_\_\_)

3. いま経営上いちばん困っておられることは何ですか。

(自由にご記入下さい)

\_\_\_\_\_

4. コロナ対策として利用された国や府市の支援策(申請されたものを  で囲んで下さい。)

持続化給付金 雇用調整助成金 緊急融資 府京もの工芸品購入支援 市緊急支援補助金

市つくり手支援補助金 府事業再出発補助金 商工会議所補助金 経営相談 その他

( \_\_\_\_\_ )

5. 今後の回復見通しの時期についてお聞かせください。

今年の秋  今年中  来年春  1年後  以前の状況には戻らない  その他  
( \_\_\_\_\_ )

6. コロナ禍により新たに取られた対応、あるいは今後検討されている対応は、

(自由にご記入下さい)

\_\_\_\_\_

7. 組合へのご意見や要望などがあればお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

FAX (075-414-1521) にて7月24日(金)までにご回答願います。

(西陣織工業組合: 432-6131 中野, 辻本)

# 新型コロナ影響調査アンケート結果

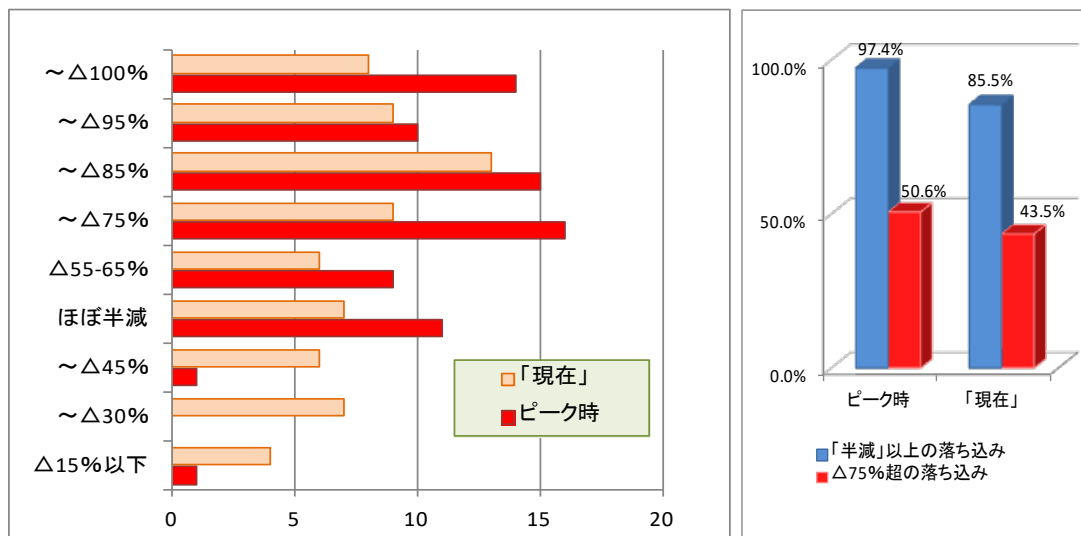
2020年8月4日  
西陣織工業組合  
理事長 舞鶴 一雄

このほど新型コロナウイルス禍における西陣機業の経営実情影響調査を実施しましたので、その結果概要をお知らせいたします。  
(7月10日-24日実施 FAX 調査、本組合員対象、有効回答数78件)

## 1. 最近3か月(4-6月)の受注の状況

コロナ禍での受注の落ち込み状況は、本年4-6月の調査対象期間内でのピーク時では前年同期に比べ65-75%のマイナスとする事業所がもっとも多く全体の20.5%で、次いでマイナス75-80%(同19.2%)と続いている。

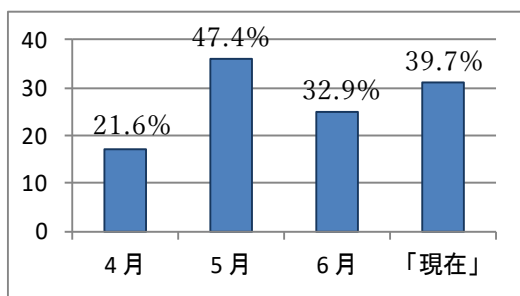
4-6月のピーク時に前年同月のほぼ半減以上に受注が落ち込んだ企業は全体の97.4%に達しており、それは本調査を実施した7月中旬の「現在」でも85.5%と高く、西陣機業はきわめて厳しい状況が続いているといえる。(\*受注=売上)



4-6月における落ち込みのピーク時と調査時点の「現在」の受注減少の状況

なお、受注の落ち込みがもっとも高かった「ピーク」の時期は、下図のとおりで、5月とする事業所がほぼ半数に迫っている。4月についてはコロナ前の受注残があったとする事業所が多くみられた。

受注の落ち込みは前項でも見られたとおり調査時点(7月中旬)以降も続いており、非常事態宣言解除後も厳しい状況下にあることが分かる。



注：MA（2 か月、3 か月の複数回答あり）

## 2. 受注量の減少以外に受けた影響

受注量の減少以外に影響を受けた事項は、受注と直結する「販売会や催事の中止」がもっとも多く全体の73.1%にのぼっており、感染防止対策下での経済活動の自粛の浸透が顕著にでている。以下これに次ぐものは、「納品のキャンセル(15.4%)」、「材料等の入手難/高騰(9.0%)」、「受注価格の切下げ(6.4%)」、「納品商品の返品(5.1%)」が続いており、さらに、納品の延期、得意先の廃業、取引先の経営蹉跌による貸し倒れ、テナントの廃業もみられた。

## 3. 経営上いちばん困っていること

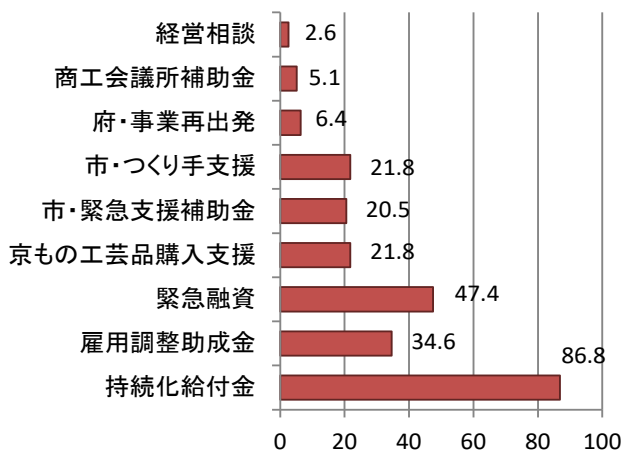
西陣機業がコロナ禍において経営上いちばん困っていることについては、「受注の大幅な減少」が最も多く全体の39.7%にのぼっている。「受注ゼロが3カ月続いている」、「何の注文も無い」、「仕事が消えた」という悲痛な声も聞かれる。第2には、「資金繰りの悪化、運転資金に困窮」が14.1%であがり、さらに「先の見通しが立たない」と「今後の人手の確保、人手が不足」がそれぞれ10.3%で続いている。いずれもコロナ禍の厳しい経営実態を裏付けている。

なお、少数だが値崩れや格安販売を訴える事業所もみられた。

## 4. 活用した国や府市等の支援制度

深刻なコロナ禍に対して、国や自治体の支援対策の申請利用の状況については、持続化給付金がかもっとも多く、現在まだ申請期間内ではあるが申請者は既に86.8%に達している。

次いで、実質無利子の緊急融資、雇用調整助成金と続いており、こ



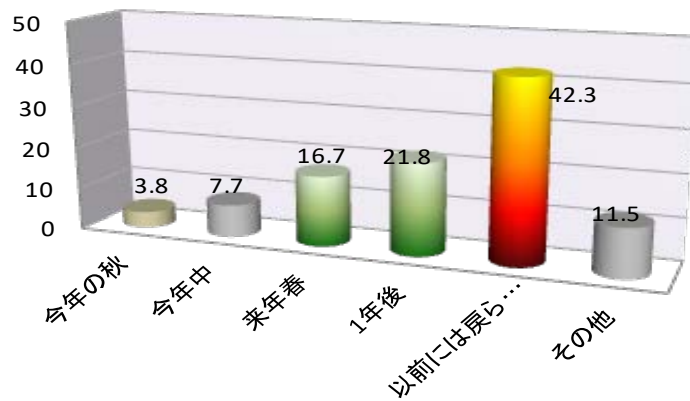
こでも西陣機業の厳しい経営実態がうかがわれる。

京都府や京都市の支援策については、伝統産業の特例処置である「京もの指定工芸品購入支援補助金（5月実施）」と「伝統産業づくり手支援補助金（6月実施）」の利用が高い割合で続いている。

## 5. 今後の回復の見通しの時期

コロナ禍が収束し斯業が今後回復する時期の見通しについては、「以前の状況には戻らない」と見通すものがもっとも多く全体の42.3%に及んでおり、「来年春（16.7%）」「1年後（21.8%）」などを大きく上回っている。

また、「その他（11.5%）」の内訳としては「分からない、見通せない（7.7%）」とするものが多く、次いで「1～2年」「2年」と続いている。



## 6. コロナ禍への対応、検討していること

西陣機業がコロナ禍で新たにとった対応及び今後検討している取組みについては、「生産調整、減産、時短調整等（15.4%）」、「新商品開発、高付加価値商品づくり（14.1%）」の対応が多くなっており、さらに新販路の開拓、ブランディング対策、川下との協調、小売り進出など「販路開拓面の取組み」が8.9%で続いている。

また、「ネット販売、IT活用販売等（7.7%）」、「テレワーク環境整備、リモート商談等（6.4%）」が続き、コロナ禍において非対面ビジネスによる新たな取組みが急速に進んでいることが伺われる。

なお、休機、転業、廃業を検討するものも各1事業所みられる。

## ■西陣 ONLINE STORE 計画

消費者向けと事業者向け

- 写真撮影サービス
- 英語翻訳サービス
- 商品売上在庫管理
- 受注商品配送ロジ
- 顧客サポート管理
- ページデザイン等

- 仕立ての一元受注
- 写真撮影室の整備

出品者登録  
出品管理・出品審査

事業者登録  
適正取引管理



**万全のプロモーション**  
組合直営・総力ブランディング

- 組合ホームページ連動
- Facebook, Instagram
- YouTube チャンネル \*  
きものショーライブ発信
- ブランディングキャンペーン
- 産地めぐりブログ
- amazon 連動 \*

サイトサービス <Shopify>; 世界シェア, カスタマイズ性, 低導入コスト, 在庫 MGT  
越境 EC 対応 (言語, 決済, 配送等), SEO 対策 / SNS 対応 (fb.messenger.instagram)

西陣 ONLINE STORE 成果の広がり

**新販路開拓**

非対面ビジネス

**流通改革**

流通短絡化

**商慣行是正**

NO 手形歩引き

**適正価格販売**

価格スタンダード

**消費者目線**

消費者直結

**商品企画**

ニーズ把握

**需要の拡大**

ジリ貧脱却